

競技上の注意事項及び諸連絡

本大会は「公益財団法人日本テニス協会テニスルールブック2023」に準じて実施します。選手・監督・引率責任者は「大会要項」及び「ルールブック2023」を熟読の上、ご参加ください。

選手は、対戦前後の挨拶を礼儀正しく行うなど、マナーを守り試合に臨んでください。また試合中はスポーツマンシップに則り、正々堂々とプレーしてください。守られない場合には、「ルールブック」に従い、「コードオブコンダクト」を適用します。

審判方式はセルフジャッジとします。「日本テニス協会セルフジャッジ5原則」を順守しフェアプレイ精神をお願いします。また、試合を円滑に進めるために、観客（応援マナーやコーチング等）及び選手の倫理規定に反する行為に対しては、ロービングアンパイア等が直接対処します。

1 エントリーについて

★今年度より「健康チェック報告シート」の提出は不要となりました。

- (1) エントリー締切時刻は、オーダー・オブ・プレー表内のS. A. またはN. B. に指定されている時刻の15分前です。
- (2) エントリー締切時刻までに監督がエントリーをしてください。

2 試合について

- (1) 試合はすべてオーダー・オブ・プレー表に従って進行します。
 - 第1対戦のオーダー提出
 - ・・・S. A. またはN. B. に指定されている時刻の15分前まで
(その時点で対戦校が決まっていない場合は対戦校決定後15分以内にオーダー提出)
 - 第2対戦以降のオーダー提出・・・対戦校決定後15分以内
- (2) メンバー変更は千葉県高体連テニス専門部のHPからフォームで入力してください。メンバー変更締切時刻以降の変更は認めません。また、メンバー変更があった学校のメンバー表は本部に掲示します。
 - ※ フォーム入力が必要な場合は、「メンバー変更届」を本部へ提出して下さい。
- (3) 進行状況は本部のトーナメント表で確認してください。
マグネット（赤マグネット：試合 青マグネット：控え）が貼られたら代表者は本部まで来てください。先に来た方に「ボール」と「オーダー用紙（対戦校用）」を、後に来た方に「結果報告用紙」と「オーダー用紙（対戦校用）」を渡します。
- (4) 控えのチームは前の試合が終了後直ちに指定のコートに入り、挨拶・試合を行ってください。
- (5) プレマッチミーティングは、登録された監督・選手の全員が整列してください。その際の服装は、すぐ試合に入れる格好とします。また、整列できない選手はオーダーに記載できません。なお、一度提出されたオーダーの変更は認められません。誤りがある場合、対戦校はロービングアンパイアに訂正を要求することができます。
- (6) 監督は試合に入るまでに選手の服装を確認してください。
- (7) 試合前のウォームアップは、サービス各サイド2本ずつとします。ただし、朝の公式練習コートがない場合は、いずれかが初対戦のときのみ3分間のウォームアップを許可します。必ず試合ができる服装で行ってください。
- (8) 試合はD→S1→S2の順で行います。ただし、2試合以上を同時に進行する場合があります。
- (9) シングルの順位は、登録順位の小さい方を上位としてください。
- (10) ベンチコーチは、登録された監督・選手に限り、各コート1名のみ認めます。なお、服装は選手に準じたものとします。また、ベンチコーチは原則ベンチから立ち上がらないでください。
- (11) 第1ゲーム終了後の休憩を認めます。ベンチコーチはチェンジエンドの際のみ、コーチングをすることができます。なお、タイブレークのチェンジエンドの際は、選手の水分補給のみでベンチコーチはコーチングできません。

- (12) 勝敗決定後、対戦中の試合をゲームで打ち切ります。ウォームアップ中の場合は、1ゲームのみ行った後、終了としてください。ただし、いずれかが初対戦の場合は、打ち切りをせず全てを行ってください。対戦終了後の挨拶で、両校顧問の先生でスコアの確認をしてください。
- (13) 対戦終了後は速やかにコートから出てください。
- (14) 勝者は、「結果報告用紙」を本部へ持参し結果を報告してください。敗者は、「使用球」を持ち帰ってください。
- (15) コート変更を行うことがあります。本部の指示に従ってください。

3 プレー中の注意事項及び応援について

- (1) 選手は、ポイント間（25秒）、チェンジエンド間（90秒）の時間を守ってください。
- (2) 相手に向けてガッツポーズをしたり、暴言を吐くようなことをしてはいけません。
- (3) ラケットを投げてはいけません。投げた場合、警告となります。
- (4) セルフジャッジのため、ジャッジやカウントのコールは相手に聞こえるような大きい声で行ってください。
- (5) 試合中はコート外にいる人（顧問、応援の部員等）と会話をしてはいけません。
- (6) 声を出しての応援を認めます。ただし、コートの後ろから応援することを基本とし、やむを得ない場合は横からの応援を可とします。
- (7) 応援歌は団体戦の最初の試合のウォームアップのときのみ認めます。
- (8) アドバイスになるような応援をしてはいけません。
例：「バック狙え」「ファースト入れていこう」等

※ 用語について

- S. A. (Starting at) : この時刻に試合を開始します。
- N. B. (Not before) : この時刻より前には試合を開始しません。この時刻を過ぎてコートが空いていたなら試合を開始してください。